

令和7年度近畿大学大学院  
産業理工学研究科産業理工学専攻  
博士前期課程（修士）  
9月入学選考

生物環境化学コース

「英語」

受験番号		氏名	
------	--	----	--

**【問 1】** 日本語 に合うように、文中の ( ) 内に入る英単語を答えなさい。

1. Please ( ) us know as ( ) as ( ).

私たちにできるだけ早く知らせてください。

2. He is ( ) forward to ( ) new members in his laboratory

彼は研究室に新メンバーが加わることを楽しみにしている。

**【問 2】** 次の和文の英語訳を書きなさい。

1. この実験には少なくとも 1 リットルの蒸留水を必要とする。

2. RNA ウイルスは DNA ウイルスよりもはるかに変異しやすい。  
(変異する : mutate)

3. 日本人の科学者が、世界で初めて iPS 細胞の作製に成功した。

【問3】下記の英文を日本語に訳しなさい。

この部分は、著作権の関係により掲載できません

(引用：渡邊和男, 渡邊純子 著『続 英語で学ぶ生物学』Chapter 1 より抜粋し一部改変)

(回答欄)

【問4】



将来的に繰り返し活用することを想定して  
非公開とします



## ■ 解答例、出題意図

### 【問 1】

(解答)

1. let, soon, possible
2. looking, adding (having)

(出題意図)

受験者の文構造の理解力、語彙運用力、および論理的思考力を評価する。

### 【問 2】

(解答例)

1. This experiment requires at least 1 liter of distilled water.
2. RNA viruses mutate much more easily than DNA viruses.
3. Japanese scientists have succeeded in creating iPS cells for the first time in the world.

(出題意図)

専門的または学術的内容を含む日本語の一文を、正確かつ自然な英語で表現する力を評価する。適切な語彙・文法・構文を用いて英文に変換する能力を有しているかを測る。

### 【問 3】

(解答例)

著作権の関係から解答例については非開示とします。

(出題意図)

大学院における研究において重要な、英語論文の読解力を評価する。専門領域における基本的な英単語および熟語の知識や、文の構造の的確な理解力が要求される。

### 【問 4】

(解答例)

著作権の関係から解答例については非開示とします。

(出題意図)

和文英訳を通じて、国際的な研究活動および英語での学術的発信に求められる、英語で説明・議論する能力を評価する。自身の考えを明確に整理する能力、そして自身の考えを英語で表現するための英語運用能力が要求される。